



第2特集

キレイをサロンの新メニューに！
ホリスティックに美しさを呼び覚ます

アロマ&ハーブの コスメを選ぶ、使う。

肌や髪に直接触れ、美しさ、健やかさをサポートしてくれる「コスメ」。

アイテムの使い方によってその効果は大きく左右されます。

そんななか広がりを見せるのが、植物の力に着目したコスメです。

自然のなかで育まれた植物のもつ色や香り、成分は、私たちに優しく働きかけるとともに、

癒しへ導く力も秘めているのです。——本来の美しさを呼び覚ますために。

豊富なラインアップ紹介とともに、セラピストに今求められるコスメの選び方、使い方を詳しく解説します。

Present!

本特集に登場の
アロマ&ハーブコスメ
総計17アイテム、
41名様にプレゼント!



詳しくは146ページを
ご覧ください。
←このマークが目印



自然派コスメ&トリートメントは、 人と環境が共に美しくなる綺麗と健康の新提案

アロマやハーブといった植物成分にこだわったコスメが、なぜ求められているのか。

そして、セラピストとしてどのような視点で選び、使うべきか。オーガニックコスメの開発も手がける、オーガニックエステサロン・スクール「ORGANIC MOTHER LIFE」代表の坂田まことさんが解説します。

坂田まこと ◎文 植物調合士／オーガニックセラピスト

“自然派コスメ”には どんなメリットがあるでしょう

私は常日頃からお客さまの素肌と身体をお預かりする中で、植物美容の魅力をていねいに伝えていきます。何よりも大切にしていることは「綺麗になることよりも、健康になることを優先したスキンケア」を提案すること。

私のサロンでは石油系界面活性剤等の洗浄剤で皮膚常在菌や皮脂膜を洗い流すことはなく、ピーリングや過度な摩擦で本来必要な角質や三代保湿因子を取り去ることもありません。シミやニキビといった肌トラブルに対し適応する植物素材を個別に選択して、まるで植物を“調合”するかのようによりオーソクチュールな施術を行うのです。皮膚が本来自発的に治癒しようとする自然治癒力は、人が勝手に変えていいサイクルではありません。自然な周期でターンオーバーを促すことで健康的な皮膚ができあがるまで導いていく案内人のように、忍耐強くお客さまの心に寄り添いながら支えます。

そして、素肌の美しさは環境の美しさと共にあるべきだと思っています。店頭に並ぶものも含め施術で

使用する全ての国産化粧品は、何らかの日本の社会課題につながる植物・天然素材を活用しており、人と地域が共に美しくなるというコンセプトにお客さま自身も感動して持続的に愛用してくださるようになりました。それらは海外ブランドのような著名な製品ではありませんが、そつと素肌に寄り添うような地域の温かさや生産地で懸命に植物と向き合う農家の想いが詰まっており、すべての女性の「今よりもつと素肌と私を好きになりたい」という気持ちを応援してくれるものばかり。

——目で見える効果だけが本来の美しさではない。植物化粧品を使用するサロンの魅力は、お客さまと共に人と地域を美しくする活動に寄り添う仲間となつて共存していくことだと感じています。

セラピストが 自然派コスメを選択する理由

今や面白いほど、企業がこぞつて「人と環境に優しい製品や事業」を企画・開発しています。特に皮膚に直接塗布する化粧品は市場意識が急速に変革しつつあり、植物生まれの美容商品が一層注目を集め